

学校だより

児童数 579 名

No. 1 5

強く 正しく 美しく

令和 8 年 9 月 1 8 日 文責 校長 林 寛

明日から9月23日(水)までの5日間はシルバーウィーク(連休)です。遠出をしたり、買い物や映画を見に行ったり、スポーツの試合や習い事の発表会に出場したりする子もいると思います。過ごしやすい気候になってきたので、事故やけががないように楽しく過ごして欲しいと思います。水曜日の全校集会では、「敬老の日」について取り上げ、お年寄りを敬いながら、「ぜひおじいちゃん、おばあちゃん孝行をして欲しい」と話をしました。



連休明けの来週は、いろいろな楽しい話が聞けることを楽しみにしています。

認知症サポーター養成講座_3年生

11日(金)の午後、神埼清明高校の生徒さんたちが本校に来て、3年生の子供たちに、「認知症」についての理解と、正しいサポートの仕方などについて丁寧に伝えてくれました。3年生の子供たちにもわかりやすいように、劇仕立てで例を示したり、ポイントになる支援の仕方や言葉かけを紹介したりしてくれたおかげで、45分間があったという間に過ぎた感じがしました。途中にはクイズもあり、楽しい学びの中で認知症への理解が深まったと思います。

授業の終わりには、3年生全員が認知症サポーターの印のオレンジリングをもらいました。

**水の中の生き物_2年生**

2年生の子供たちが、生活科の時間にプールの中にいる生き物を捕まえていました。家から持ってきたアミや容器を使って追い込んだり、すくい上げたりすると、アメンボやゲンゴロ

ウ、ヤゴ、カエルといった生き物が捕れました。容器の中に入った生き物たちの様子を、いつもは見えない横や下から観察をしている子供たちの目は、いつも以上にキラキラしていました。クラスごとにプールを使ったので、他のクラスと交代するときには、捕まえた生き物たちをそっとプールに戻していました。ヤゴたちは今頃トンボになって運動場を飛び回っていると思います。

**学校訪問がありました**

9月17日(木)の午前中に東部教育事務所と上峰町の教育委員会の先生たちが学校に来られました。これは、「学校訪問」といって、上峰小の子供たちの学習を含めた学校生活の様子や校舎等の教育環境を見て、学校運営に助言や指導をしていただくものです。今回は、1～3時間目を使って、全てのクラスと全ての先生たちの授業を見てもらいました。



火曜日の朝、正門横の「二宮金次郎像」の前に子供たちが集まって、像を下から眺めていました。よく見ると、顔の中心にオオカマキリがとまっていた。みんなに見られているせいか、カマキリは動きません。奇跡的な瞬間を見た子供たちには、

良いことがあるかもしれません🍀

様子は学校 HP から→→→

